



## お知らせ

平成29年6月26日

## 【同時資料提供先】

鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ  
山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ  
合同庁舎記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

## 平成29年度「手づくり郷土賞」の募集を開始します

～磨いて 光った 郷土自慢 を応募してみませんか！～

国土交通省は本日より、平成29年度「手づくり郷土賞」の募集を開始します。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、今年度で32回目を迎える国土交通大臣表彰です。同賞は、地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で个性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

**募集期間** 平成29年 6月26日（月） ～ 平成29年 9月 1日（金）

**募集の概要** <詳細は、応募要領をご覧ください>

- 募集対象：地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体的に表彰する「手づくり郷土賞（一般部門）」と、これまでに受賞したもののうち一層の発展のあったものを表彰する「手づくり郷土賞（大賞部門）」の2部門にて実施
  - 応募団体：地域の社会資本を有効活用し、地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）との共同で応募
  - 応募方法：応募資料（応募用紙、参考資料）※を9月1日（金）までに中国地方整備局に提出（提出先は、応募要領「別添 手づくり郷土賞 中国地方整備局 応募資料提出先」を確認ください。）
  - 選定：応募資料をもとに、学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会による厳正な審査を経て選定。選定された成果は、応募団体に認定証を授与するとともに、好事例としてホームページなどを通じて広く全国に紹介する予定
  - 発表会：受賞団体決定後、東京都内において受賞団体によるプレゼンテーションなど活動の発表会（交流会）を開催予定。詳細については改めてお知らせします
- ※応募に必要な書類等の様式は、国土交通省ホームページから入手することができます。  
[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/what\\_furusato/what\\_furusato.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/what_furusato/what_furusato.html)

## 【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局 TEL (082) 221-9231 (代表) (平日昼間)  
担当) 企画部 広域計画課長 藤原 宏志 (内線3211)  
企画部 広域計画課長補佐 平西 邦裕 (内線 3212) 夜間 511-6132

## 【広報担当窓口】

中国地方整備局 広報広聴対策官 坂屋 政之 (内線2117)  
中国地方整備局 企画部 環境調整官 足立 司 (内線3114)

※掲載写真は平成28年度受賞団体の一例です。



キウシト湿原・登別(北海道登別市)



桜ライン311(岩手県陸前高田市)



新庄市エコロジーガーデン交流拡大プロジェクト実行委員会(山形県新庄市)



えちごせきかわ大したもん蛇まつり実行委員会(新潟県岩船郡関川村)

資料 1



磨いて 光った 郷土自慢

ふるさと

「手づくり郷土賞」募集

ふるさと

平成29年度(第32回)

募集期間 平成29年6月26日～9月1日

門司港レトロ倶楽部(福岡県北九州市)



佐奈川を美しくする会(三重県多気郡多気町)



AMEMBO(徳島県美馬市)



天下第一ひむか桜の会(宮崎県延岡市)



堀川の環境を守る会・山田堰土地改良区(福岡県朝倉市)

主催：国土交通省

# 「手づくり郷土賞」とは

日本の各地で、地域特有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として見直し積極的に活用した、魅力ある地域づくりの事例が数多く生まれてきています。

「手づくり郷土賞」は、このような地域活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で个性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成29年度で32回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

## 募集対象

### 一般部門

地域の魅力や個性を生み出している、社会資本\*及びそれと関わりのある地域活動が一体となった成果  
\*原則として国土交通省が所管する社会資本で、地方公共団体等が整備・管理するものも含まれます。

### 大賞部門

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した、社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果  
※「手づくり郷土賞」を受賞した後、なお一層の活動の充実が行われるなど、継続的に魅力ある地域の実現に寄与し、他の地域のモデルとなり得るものを選定して表彰します。

## 応募方法

### ■応募団体（各部門共通）

地域の社会資本を有効活用し、地域づくり等に取り組む活動団体が単体で、または社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）と共同で応募するものとします。

### ■応募資料

応募用紙及び参考資料とその電子データ

※応募要領及び応募用紙については、国土交通省ホームページよりダウンロードしてください。

([http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/what\\_furusato/what\\_furusato.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/what_furusato/what_furusato.html))

### ■応募方法

応募資料を、募集期間内にお近くの各地方整備局等に提出してください。

提出された応募資料は各地方整備局等にて取りまとめの後、国土交通本省に提出されます。「手づくり郷土賞」の対象とならないものがあつた場合は、各地方整備局等よりその旨通知いたします。

### ■発表会について

受賞団体決定後、東京都内において受賞団体によるプレゼンテーションなど活動の発表会（交流会）を予定しております。発表会では受賞団体のなかから各部門のグランプリを選出します。

平成29年6月26日

平成29年9月1日

平成29年10月～12月

平成30年1月～

平成30年2月～

募集開始

募集締切

選定委員会開催

選定結果発表・  
発表会

認定証  
授与式

## 問い合わせ先

### ○各地方整備局等（応募資料提出先）

北海道開発局 開発監理部 開発調整課

東北地方整備局 企画部 企画課

関東地方整備局 企画部 広域計画課

北陸地方整備局 企画部 広域計画課

中部地方整備局 企画部 企画課

近畿地方整備局 企画部 企画課

中国地方整備局 企画部 広域計画課

四国地方整備局 企画部 広域計画課

九州地方整備局 企画部 企画課

沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課

TEL：011-709-2311

TEL：022-225-2171

TEL：048-600-1330

TEL：025-370-6687

TEL：052-953-8127

TEL：06-6942-1141

TEL：082-511-6120

TEL：087-811-8309

TEL：092-471-6331

TEL：098-866-1908

札幌市北区北八条西2丁目

仙台市青葉区本町3-3-1

さいたま市中央区新都心2-1

新潟市中央区美咲町1-1-1

名古屋市中区三の丸2-5-1

大阪市中央区大手前1-5-44

広島市中区上八丁堀6-30

高松市サンポート3-33

福岡市博多区博多駅東2-10-7

那覇市おもろまち2-1-1

### ○事務局

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 TEL：03-5253-8111 東京都千代田区霞が関2-1-3

昨年度発表会の様子



国土交通省の手づくり郷土賞ホームページにて、過去の受賞事例等をご覧いただけます。  
(<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>)

手づくり郷土賞 で 検索

## ①社会資本の概要

京橋川沿いの白潮公園には、広島市内で唯一、自然のままの河岸（土手）が残り、水質を浄化することで知られる貴重なアシ原と干潟が広がっています。汽水域であるその場所には多様な生物が息づき、休日には、地域の憩い・レクリエーションの場となっています。まさに、生き物と人のオアシスであり、都市と自然が融合する美しい景観が現存する貴重な場所となっています。

京橋川かいわいあしがるクラブは、この場所で、地域資源の保全・地域の活性化・まちづくり・人づくりに活かす活動に取り組んでいます。



京橋川沿いの干潟



環境に良いアシ保全のための、アシ刈り

## ②取組の背景、取組概要と創意・工夫

元々、山の森林保全活動を行う中で、子供たちに森づくりを教えていました。家から遠く離れた自然の中では伝えにくい場面もあることに気づき、上流域からではなく、私たちが暮らす下流域の街中から物事を考える機会が必要でした。そんな折、巨大葦舟を制作するプロジェクトに参加し、舟づくりの技術を学んだことを契機に、地域の葦原を生かした、環境教育を実行するようになりました。私たちにできることは、郷土愛をもって、希薄になっている自然との触れ合いを復活させ、身近な自然に親しみ、環境を良い方向に変えていく行動を始めることです。活動を始めてみると、この場所が思っていた以上に多くの生物が生息する大変貴重な場であることを認識でき、それを伝え続けたことで、多くの市民団体や企業、行政、大学生などが関わってくれるようになりました。お互いの連携により、ユニークなイベント展開ができ、結果として環境づくり、まちづくり、人づくりなどの波及効果が現れるようになっていきます。



活動のきっかけとなった、「アシ舟プロジェクト」



アシ舟づくりワークショップ

## 京橋川かいわいあしがるクラブ

### ③活動の成果や波及効果等

当初5人から始めた会が、活動は単体ではなく地域や他団体と共にとりという考えで行ってきた結果、少しずつ広がり、いまやイベントによっては300人を超える参加者が得られるほど成長しました。内容もアシ舟づくりから美化活動、おもてなしCAFE、慰霊碑周辺整備等、様々なプログラムを行ってきました。その結果、多くのNPOをはじめ、あらゆる年代の住民が参加してくれるようになり、地域財産の認識が向上しました。また、行政や学校、企業などから活動への参加希望者が増え、活動の認知度が増してきたことを実感しています。

これからもアシを活用し、地域づくり・人づくりを展開していきます。



干潟で行うとんど

学生たちによる川辺の文化祭運営

### 喜びの声



#### <受賞者>

京橋川かいわいあしがるクラブ  
代表 山本 恵由美

#### <コメント>

できることをやるという「ハチドリの一滴」の思いで、広島之宝を市民の手で守りたいと、地域と共にここまでやって参りました。

この受賞によって、これまでの活動を評価いただいたことは大変嬉しく、今後のやりがいやモチベーションに繋がります。これからも環境保全を通じ、広島のまちづくりや人づくりに勤しんでいきたいと思っております。

#### <活動内容>

川辺の文化祭、アシ舟づくり・カヌー体験、アシ刈り、とんど等。

#### <活動の経緯>

平成17年 クラブ設立

平成17年 春：川辺の文化祭、

夏：アシ舟づくり・カヌー

体験、秋：アシ刈り、冬：

とんど という季節毎のイベントを確立。

#### ◆所在地

広島県広島市

#### ◆活動主体及び連絡先

京橋川かいわいあしがるクラブ

(082-221-1080 代表 山本 恵由美)

#### ◆対象となる社会資本

(一級河川太田川水系) 京橋川沿い 白潮公園

※管理者：広島市



# 平成29年度「手づくり郷土賞」応募要領

国土交通省

## 1. 「手づくり郷土賞」とは

日本の各地で、地域特有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として見直し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりの事例が数多く生まれてきています。

「手づくり郷土賞」は、このような地域活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成29年度で32回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

## 2. 応募について

### 1) 応募者の資格

地域の社会資本\*を有効活用し、地域づくり等に取り組む活動団体が単体で、または社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）と共同で応募するものとします。なお、社会資本を管理する地方公共団体については、複数での応募が可能です。

\* 原則として国土交通省が所管する社会資本で、地方公共団体等が整備・管理するものも含まれます。

### 2) 表彰部門

手づくり郷土賞は、以下の2部門について、募集を行います。

#### ①手づくり郷土賞（一般部門）

地域の魅力や個性を生み出している、社会資本およびそれと関わりのある地域活動が一体となった成果（以下、単に「成果」という）を対象とします。

#### ②手づくり郷土賞（大賞部門）

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した、社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果を対象とします。

さらに、受賞団体の中から、2. 6) 記載の発表会にて各部門のグランプリを選出します。

### 3) 募集期間

平成29年6月26日（月）～9月1日（金） ※消印有効

#### 4) 応募方法（提出物・提出先）

応募用紙記載要領に記載のある応募資料（応募用紙及び参考資料）を、3) 募集期間内にお近くの各地方整備局等（「5. 問い合わせ先」参照）に提出してください。

応募用紙については、国土交通省ホームページ上に掲載してあります。ダウンロードして、ご活用ください。

URL : [http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/what\\_furusato/what\\_furusato.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/what_furusato/what_furusato.html)

#### 5) 応募対象外となるもの

次の事項に該当する場合には、手づくり郷土賞の応募対象外となりますので、ご注意ください。

- ① 社会資本の整備、維持管理、利活用等と関わりが認められない活動
- ② 行政機関の主導のみで推進され、地域活動としての自立性が乏しい活動
- ③ 活動期間が概ね3年未満の活動（※活動期間は、組織の立ち上げや会議開催等ではなく、成果に直結する実質的な活動開始時点からカウント）
- ④ 地域社会、地域住民への貢献が認められない活動
- ⑤ 今回の応募内容で、全国規模で行われている同様趣旨の他の表彰を、過去に受けているもの（内容の発展が認められれば可）

#### 6) 発表会（交流会）

受賞団体決定後、東京都内において、受賞団体によるプレゼンテーションなど活動の発表会（交流会）を下記のスケジュールで予定しております。発表会では受賞団体のなかから各部門のグランプリを選出します。会場までの交通費等は1団体につき2名様分までご用意する予定です。詳細につきましては、改めて受賞団体へお知らせいたします。

#### 7) 今後のスケジュール（予定）

募集開始 (平成29年 6月26日)

募集締め切り (平成29年 9月 1日)

※応募資料は、各地方整備局等および国土交通本省にて、応募要件のチェックを行います。

応募の対象とならないものがあつた場合、その旨を応募団体へ通知いたします。

選定委員会による選定 (平成29年10月～平成29年12月)

選定結果の公表 (平成30年 1月)

発表会（交流会） (平成30年 1月～平成30年 2月)

認定証授与式 (平成30年 2月～)

### **3. 選定について**

#### 1) 選定方法

一般部門及び大賞部門は、応募資料をもとに、学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会による厳正な審査をした上、選定します。各部門のグランプリは、発表会での活動当事者によるプレゼンテーション等を踏まえて選出します。

## 2) 選定対象

次の要件を満たすものが「手づくり郷土賞」として選定されます。

### 【手づくり郷土賞（一般部門）】

次の①及び②の要件を満たし、他の地域のモデルとなり得るものを選定して表彰します。

- ① 社会資本について、地域の自然的・社会的条件等を踏まえた創意・工夫のもと、整備（特に地域活動を誘発している整備）・維持管理・利活用等されていること。

（例えば、評価するイメージは以下のとおり。

- ・里の原風景を残し、環境学習・景観学習が出来るような整備がされている。
- ・点在する自然・歴史・文化空間をネットワーク化した、回遊ルートが形成されている。
- ・地域の歴史文化を継承する場として、街並みが保全・利活用されている。
- ・世代間の交流を促進するよう、使い勝手を考慮した工夫が凝らされている。
- ・社会資本自身が地域資源として定着し利活用されている。
- ・地域のシンボルとなる施設や歴史・文化・特産物などを核とした賑わい創出が地域活動により図られている。 など)

- ② 地域活動について、社会資本を有効活用し、地域の魅力の向上のための創意・工夫が行われており、公益性を有すること。

（例えば、評価するイメージは以下のとおり。

- ・コミュニティの育成、交流空間を創造している。
- ・郷土愛の醸成、環境や景観の次世代への継承を目指している。
- ・身近な社会基盤を見つめ直し、活かし、豊かな暮らしにつなげている。
- ・地域づくりの起爆剤になっている。住民と行政の連携を促している。
- ・計画的な事業実施のための資金獲得の工夫が行われ、住民が主体となって関係者を巻き込んだ活動となっている。 など)

### 【手づくり郷土賞（大賞部門）】

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した、社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果のうち、「手づくり郷土賞」を受賞した後、なお一層の活動の充実が行われるなど、継続的に魅力ある地域の実現に寄与し、他の地域のモデルとなり得るものを選定して表彰します。

（例えば、評価するイメージは以下のとおり。

- ・地域づくりの成功事例の継続的な展開・進展により、新たな好事例を生んでいる。
- ・地域資源の地道な継承活動や新たな試みの付加により、地域の魅力が観光資源として認められ定着している。
- ・整備をきっかけに生まれた住民の交流が、住民主体によるまちづくりの気運を高め、行政協働のまちづくりに発展している。
- ・地域づくり活動が新たな産業を創出するなど地域振興に寄与している。 など)

### 3) 選定のポイント

審査を行う上での選定のポイントは以下のとおりです。

- ① 社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫  
(地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成 等)
- ② 地域活動における創意・工夫、取組の独創性  
(新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組 等)
- ③ 地域づくりへの成果及び波及効果  
(地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果 等)
- ④ 今後の活動の継続性・発展性  
(住民が長く活動が続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫 等)
- ⑤ 他の参考となるような先進性・先導性
- ⑥ その他 (上記以外の特に優れた内容)

上記に加え、大賞部門においては以下のポイントも重視します。

- ⑦ 社会資本の地域への定着状況  
(地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に利用している 等)
- ⑧ 活動の継続状況  
(規模を広げながら着実に継続している 等)
- ⑨ 活動の発展状況  
(新たな取組を創出している、他地域へ波及している 等)

### 4) 選定結果の公表等

選定結果の公表は、平成30年1月を予定しており、国土交通省及び各地方整備局等のホームページ等で公表します。なお、選定された成果に対しては、各地方整備局等を通じて認定証の授与を応募団体に対して行う予定です。

また、選定された成果は、好事例としてホームページなどを通じて広く全国に紹介する予定です。

## **4. その他応募にあたっての留意事項**

○応募資料提出後、担当窓口等から内容について問い合わせを行う場合がございます。

○応募資料は原則返却いたしません。返却が必要な資料については、その旨明記下さい。

○添付する写真について

- ・写真は評価の上で非常に重要な判断材料となります。応募資料に写真を添付される場合には、写真貼付箇所に強調したい点のコメントを載せて下さい。その際、「手づくり 郷土賞」の趣旨に鑑み、なるべく無人の写真ではなく社会資本の利活用状況や工夫が分かる写真を添付して下さい。
- ・写真の内容については、第三者の肖像権、プライバシー等を侵害することのないよう十分

ご注意ください。また、選定された場合は、受賞団体の公表時や、冊子、ホームページ等の受賞団体紹介等で使用する場合があります。事前にご了承願います。

## 5. 問い合わせ先（担当窓口）

（事務局）

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課事業調整第二係

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3 TEL：03-5253-8111

（各地方整備局等 ※応募資料提出先）

北海道開発局 開発監理部 開発調整課

〒060-8511 札幌市北区北八条西 2 丁目 TEL：011-709-2311

東北地方整備局 企画部 企画課 地方計画係

〒980-8602 仙台市青葉区本町 3-3-1 TEL：022-225-2171

関東地方整備局 企画部 広域計画課 地方計画第二係

〒330-9724 さいたま市中央区新都心 2-1 TEL：048-600-1330

北陸地方整備局 企画部 広域計画課 幹線道路調査係

〒950-8801 新潟市中央区美咲町 1-1-1 TEL：025-370-6687

中部地方整備局 企画部 企画課 企画第二係

〒460-8514 名古屋市中区三の丸 2-5-1 TEL：052-953-8127

近畿地方整備局 企画部 企画課 施策分析評価係

〒540-8586 大阪市中央区大手前 1-5-4 4 TEL：06-6942-1141

中国地方整備局 企画部 広域計画課 企画第二係

〒730-8530 広島市中区上八丁堀 6-3 0 TEL：082-511-6120

四国地方整備局 企画部 広域計画課 地方計画係

〒760-8554 高松市サンポート 3-3 3 TEL：087-811-8309

九州地方整備局 企画部 企画課 事業調整係

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-1 0-7 TEL：092-471-6331

沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課 事業調整係

〒900-0006 那覇市おもろまち 2-1-1 TEL：098-866-1908

以上

別 添

手づくり郷土賞 中国地方整備局 応募資料提出先

応募資料提出先

事務所名	窓口	〒番号	住所	電話番号
中国地方整備局企画部	広域計画課	〒730-8530	広島県広島市中区上八丁堀6-30	(082)511-6120(直通)
鳥取河川国道事務所	計画課	〒680-0803	鳥取県鳥取市田園町4-400	(0857)22-8435(代表)
倉吉河川国道事務所	調査設計第二課	〒682-0018	鳥取県倉吉市福庭町1-18	(0858)26-6221(代表)
日野川河川事務所	調査設計課	〒689-3537	鳥取県米子市古豊千678	(0859)27-5484(代表)
浜田河川国道事務所	調査設計課	〒697-0034	島根県浜田市相生町3973	(0855)22-3129(直通)
出雲河川事務所	計画課	〒693-0023	島根県出雲市塩冶有原町5-1	(0853)20-1761(直通)
松江国道事務所	計画課	〒690-0017	島根県松江市西津田2-6-28	(0852)26-2131(代表)
岡山河川事務所	河川環境課	〒700-0914	岡山県岡山市北区鹿田町2-4-36	(086)223-5101(代表)
岡山国道事務所	計画課	〒700-8539	岡山県岡山市北区富町2-19-12	(086)214-2220(代表)
福山河川国道事務所	調査設計第二課	〒720-0031	広島県福山市三吉町4-4-13	(084)923-2620(代表)
三次河川国道事務所	調査設計課	〒728-0011	広島県三次市十日市西6-2-1	(0824)63-4121(代表)
太田川河川事務所	調査設計第一課	〒730-0013	広島県広島市中区八丁堀3-20	(082)221-2436(代表)
広島国道事務所	計画課	〒734-0022	広島県広島市南区東雲2-13-28	(082)281-4131(代表)
山口河川国道事務所	計画課	〒747-8585	山口県防府市国衛1-10-20	(0835)22-1785(代表)
苦田ダム管理所	管理係	〒708-0433	岡山県苦田郡鏡野町久田下原1592-4	(0868)52-2151(代表)
土師ダム管理所	管理係	〒731-0301	広島県安芸高田市八千代町土師369-24	(0826)52-2455(代表)
弥栄ダム管理所	管理係	〒739-0627	広島県大竹市小方町小方813-1	(0827)57-3135(代表)
八田原ダム管理所	管理係	〒729-3301	広島県世羅郡世羅町大字小谷字苦谷山1100-1	(0847)24-0490(代表)
温井ダム管理所	管理係	〒731-3501	広島県山県郡安芸太田町大字加計1956-2	(0826)22-1501(代表)
中国技術事務所	防災・技術課	〒736-0082	広島県広島市安芸区船越南2-8-1	(082)822-2340(代表)
岡山営繕事務所	技術課	〒700-0984	岡山県岡山市北区桑田町1-36	(086)223-2271(代表)
境港湾・空港整備事務所	工務課	〒684-0034	鳥取県境港市昭和町9	(0859)42-3145(代表)
宇野港湾事務所	総務課	〒706-0002	岡山県玉野市築港1-1-3	(0863)33-5006(代表)
広島港湾・空港整備事務所	企画調整課	〒734-0011	広島県広島市南区宇品海岸3-10-28	(082)254-6411(代表)
宇部港湾・空港整備事務所	企画調整課	〒745-0044	山口県周南市徳山港町8475-17	0834-31-0409(代表)
広島港湾空港技術調査事務所	調査課	〒730-0029	広島市中区大手町3-13-18 松村ビル5F	(082)545-7015(代表)

	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
H28				広島市	
H27	鳴り石の浜名舞会にした まちの活性化プロジェクト		岡山市 庭園都市おかやま 緑と水の道づくり		下関市 協働による花と歴史と安らぎの郷づくり
H26		出雲市 楚った出雲 大社の門前町 一神門通り			
H25		江津市 石州赤瓦と歴史を活かしたまちづくり			
H24				竹原市 歴史と文化が薫る町並み (一般受賞：竹原市伝統的町並)	
H23	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	松江市 宍道湖夕日スポット		東広島市 酒蔵のあるまち並み	岩国市 蘇った歴史の道 岩国往来
H22	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	津和野町 本町・福園大通り		尾道市 尾道みなとまちづくり	
H21	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	大田市 石見関川温泉・大森の町並み		広島市 可部駅西口広場の整備をきっかけにしたまちづくり	
H20	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	津和野町 本町・福園大通り		広島市 加太通り	
H19	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	津和野町 本町・福園大通り		尾道市 島こと美術館	
H18	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	大田市 石見関川温泉・大森の町並み	岡山市 西川緑道公園	安芸高田市 土師タムス水・ソーラント	柳井市 白鷺の町並み
H17	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	津和野町 本町・福園大通り	倉敷市 倉敷市の伝統的街並	廿日市市 宮島紅葉谷川庭園砂防	宇部市 地域通貫「フジノ」を活用した地域連携づくり
H16	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト		岡山市 葉町おひさみ公園による中心市街地 活性化の取り組み	東広島市 水と緑が出迎える街 東広島駅前地区	山口市 一の坂川花通り「下関花いっぱい計画」
H15	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト		岡山市 清流と親しむやさしい水辺	広島市 緑川駅前広場	下関市 市役所前中央分離帯整備
H14	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト		倉敷市 川辺の交流舞台「キララ多岐」	三原市 すなみ海浜公園	萩市 鳥島ゆりや湖
H13	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	松江市 カキモチ・レイノ川(ほにわろ)	倉敷市 川辺ふるさとビオトープ	尾道市 瀬戸内しまなみ大橋	美祿市 ビオトープのある川
H12	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	出雲市 奥出雲町 安蔵寺山麓コゴの郷	岡山市 オランダ東通り	広島市 小田原戸門せせらぎの道	
H11	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 清流と親しむやさしい水辺	岡山市 池の内本池湖岸公園	呉市 狩留賀海浜公園	防府市 防府市地域交流センター「アースピラート」
H10	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 清流と親しむやさしい水辺	高梁市 風の舞台「石の風ぐるま」	三原市 やはた川自然公園	
H9	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	新見市 夢すき公園	広島市 中央公園(史跡広島城跡二の丸周辺)	宇部市 真綿大橋
H8	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 かみくの桃原郷	三原市 中央公園(史跡広島城跡二の丸周辺)	山口市 山大通りと街かど広場
H7	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 市民コミュニティセンター広場	広島市 西部河津緑地(吉島橋下流260m左岸)	古市市 金屋緑まちかど広場
H6	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	美祿市 カルストロード八重広谷線
H5	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	備前市 湯野・夜市川水辺環境整備
H4	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	下関市 しめじ山新水郷舎
H3	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	宇部市 シノボルロード駅通線
H2	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	山口市 光のタワー
H元	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	岩国市 吉光公園の大坂新噴水
S63	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	周南市 深坂自然の森
S62	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	周南市 緑と文化のプラムナード
S61	鳥取市 鳥取市の活性化プロジェクト	雲南市 ゆけむり大橋	倉敷市 多目的広場(水鳥広場)	倉敷市 文化防公園	光市 花と緑のまちづくり

： 大賞受賞  
： 大賞受賞の前掲となった一般受賞

【凡例】

案件名

受賞年